

「1月の新刊紹介」

◆ 文学・小説 ◆

No Image...

清武 英利『どんがら トヨタエンジニアの反骨』

「絶対に売れない、儲からない」と言われても、スポーツカー「86/BRZ」「スープラ」の復活を手掛けたトヨタのチーフエンジニア・「多田哲哉」とその部下たち。巨大企業でもがき、打ちのめされながら、へこたれず夢を追いかける技術者たちの心震わすノンフィクション。圧倒的な取材で紡ぐ、熱き男たちと家族の物語。

北海道石狩市にある整備工場で、北海道内の86/BRZ 乗りのメッカとなっている「マルマン・モーターズ」と代表の「萬年広光」氏が本書内に登場します。(P.239~)

No Image...

富樫 倫太郎『ちぎれ雲〈3〉 謀反の剣』

煬帝一味の御子神検校屋敷襲撃を撃退した麗門愛之助は、再び放蕩三昧の日々を送っていた。ある日、彼を庇って死んだ女盗賊・孔雀の墓参りに行くと、孔雀と瓜二つの女・朱雀が現れる。一方、佳穂は旗本奴の般若党と全面对決、そして幕府転覆を画策する煬帝は、八代将軍吉宗の暗殺計画をついに実行する。

どうする、愛之助！？